

臨床研究についての説明書

当院では診療の質向上のため、患者様の診療データを用いた研究を行なっております。

【研究課題】当院における二次性骨折予防患者の外来継続率低下の要因に関する検討

【研究責任者】新上三川病院 部門・職種・氏名：リハビリテーション科・理学療法士 伊澤 克哉

【研究期間】2022年12月～2025年3月

【研究対象となる方】2022年12月～2025年3月の期間に当院で二次性骨折予防介入を受けた患者

【研究意義、目的】

FLS (FractureLiaison Service) とは、骨折リエゾンサービスと言われ、二次性骨折を予防するための取り組みを行うことを指します。その一つとして、二次性骨折を予防するために、定期的な外来診察および骨粗鬆症治療の継続が重要であるといわれています。当院でも同様の取り組みを行っています。しかしながら、臨床においては外来通院の中断が一定数存在し、二次性骨折予防の妨げになっています。本研究では外来継続率低下の理由を明らかにし、外来通院を継続するための要因を探ることを意義とします。

【研究方法】

この研究は、当院倫理委員会の承認後、病院長の許可を受けて実施いたします。後方視的研究であり、国の『人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針』に基づき、実施いたします。電子カルテに記録・保存されている診療データ等を収集して行う研究です。

調査項目：・年齢、性別・骨折部位・退院時 FIM・退院時 MMSE（認知機能）・同居状況・通院手段・使用薬剤（内服、注射製）・介護度

参加される皆様に対し新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究により収集される診療データ等は、外部漏洩防止のため、慎重に取扱う必要があります。診療データ等は個人識別が出来ないよう、氏名・生年月日等を削除し、代わりに研究用の符号をつける処理を行います。収集データは本研究担当者が集約・データ化を行い、データに関しては、パスワード設定を行い保管いたします。ただし、必要に応じ、符号を元の氏名等に戻す処理を行い、結果をお知らせすることも出来ます。研究結果は、個人が特定できない形式で学会や論文等で報告いたします。研究終了後、収集したデータは厳重な管理のもと、当該論文等の発表後 10 年間保管いたします。

【研究対象への拒否】

研究対象になることを拒否される場合は、2026年5月31日までに下記連絡先へご連絡ください。ご連絡が無い場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。なお、本研究を拒否された場合でも、不利益は生じません。

【資金源】本研究において資金は発生いたしません。また、研究対象者に係る金銭負担、謝金はございません。

【利益相反】本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

<お問い合わせ先（研究責任者）>

新上三川病院

住所：栃木県河内郡上三川町上三川 2360 番地

電話：0285-56-7111

所属：リハビリテーション科

氏名：伊澤 克哉

E-Mail：reha@kaminokawa-hp.jp